

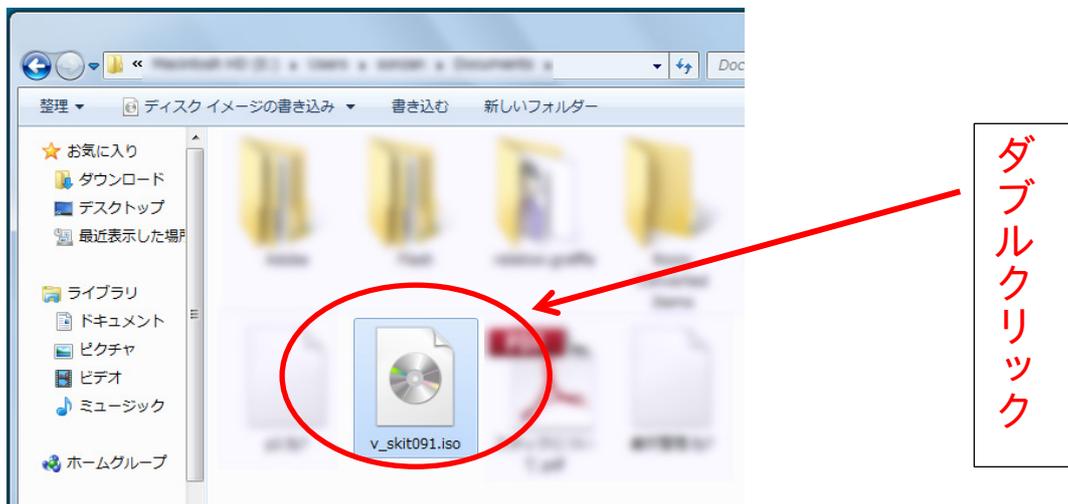
# ディスクイメージを CD/DVD に焼く方法

このサイトで公開しているディスクイメージ(.iso)は、CDやDVDへライティングするために用意しています。以下に、ディスクイメージをCD/DVDへのライティング手順を示します。基本システム毎、またWindowsの場合はバージョンやライティングソフトによって操作が異なります。特に、ライティングソフトは数多くありますので、ここでは一つの例を示します。また、ディスクイメージファイルは既にダウンロード済みであることを前提とします。

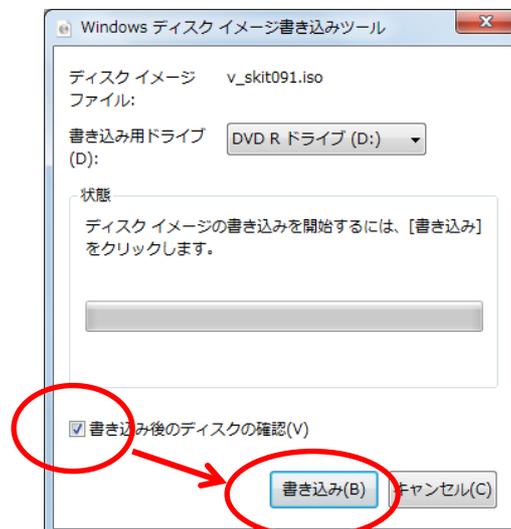
## Windows7 の場合

Windows7には、ディスクイメージのライティング機能が標準で備わっています。

1. 『Explorer』で、ディスクイメージをダブルクリックします。



2. 「Windowsディスクイメージ書き込みツール」で、「書き込み後のディスクの確認」にチェックを入れ、対応するメディア(640MB以下ならCD、それ以上ならDVD)をドライブに挿入して「書き込み」ボタンを押します。



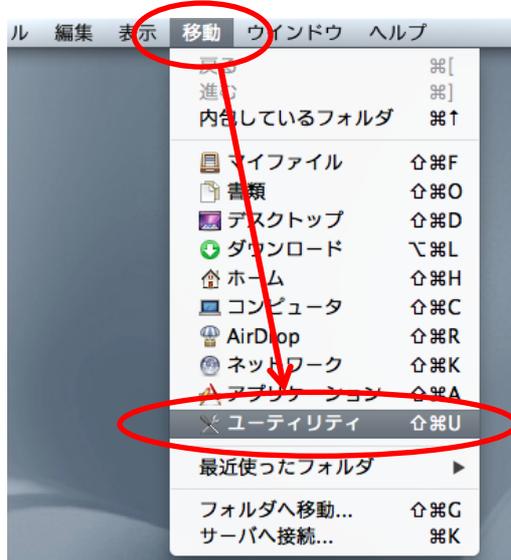
## Windows7 以前のバージョンの場合

標準ではディスクイメージのライティング機能は、備わっていません。市販、またはフリーのライティングソフトをインストールする必要があります。ISO形式の書き込みが可能なものを探して、CDやDVDに焼いてください。作成方法は、Webに多く掲載されていますので、検索サイトで探せば発見できるでしょう。

## MacOSX の場合

MacOSXには、古いバージョンの頃からディスクイメージのライティングソフトが、標準でインストールされています。以下に、MacOSX10.7を例として示します。

1. 『ディスクユーティリティ』を起動します。



『Finder』のメニュー「移動」から、「ユーティリティ」を選択します。

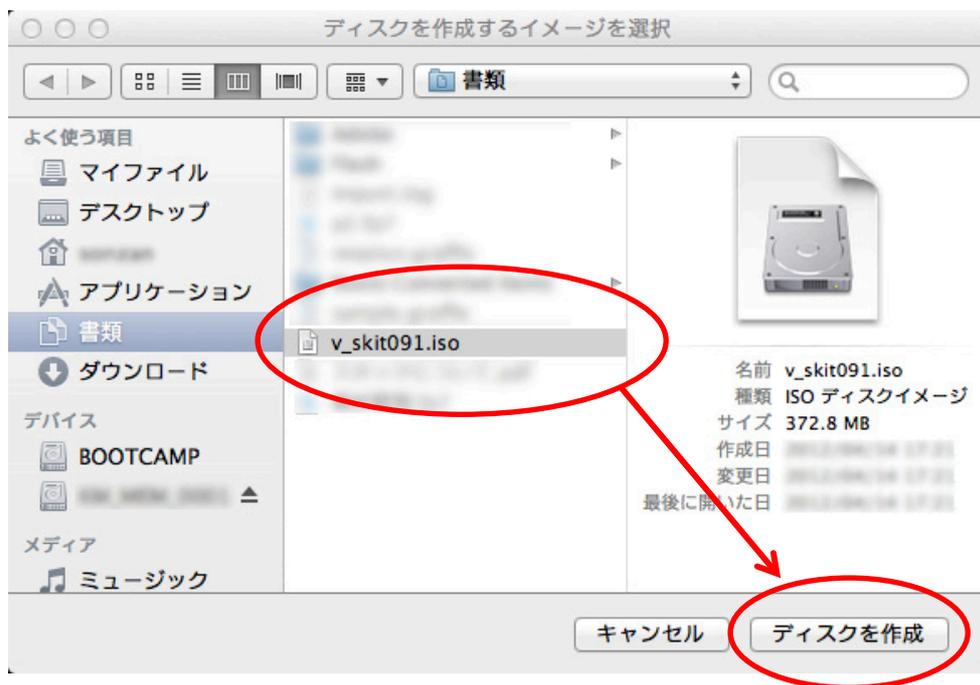


『ディスクユーティリティ』をダブルクリックして、起動します。

2. 『ディスクユーティリティ』の「ディスクを作成」ボタンを押します。



3. ファイルダイアログからディスクイメージファイル(.iso)を選択し、「ディスクを作成」ボタンを押します。



4. 空ディスクを挿入するように促されますので、対応するメディア(640MB以下ならCD、それ以上ならDVD)をドライブに挿入して「ディスクを作成」ボタンを押します。

